



2 0 2 6 年 4 月 2 8 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

国 土 交 通 省 鉄 道 局 へ の 要 請 ・ 意 見 交 換 を 実 施

J R 連 合 は 4 月 20 日、産 業 政 策 委 員 会 メ ン ー を 中 心 に、国 土 交 通 省 鉄 道 局 に 対 す る 要 請 行 動 及 び 意 見 交 換 を 実 施 し た。

今 回 の 要 請 に ご 同 席 い た だ い た、J R 連 合 「21 世 紀 の 鉄 道 を 考 え る 議 員 フ ォ ー ラ ム」所 属 の 古 川 元 久 衆 議 院 議 員 は、



古 川 衆 議 院 議 員

「鉄 道 を め ぐ っ て は、運 賃 ・ 料 金 問 題 を は じ め、課 題 は 非 常 に 多 い。鉄 道 は 今 や 主 要 産 業 の 観 光 を 支 え る 重 要 な 手 段。観 光 資 源 に も な っ て お り、持 続 可 能 な 公 共 交 通 の 実 現 に 向 け、前 向 き な 一 歩 を 積 み 重 ね る 機 会 と し た い」と 挨 拶 し た。

J R 連 合 羽 野 敦 之 産 業 政 策 委 員 長 (J R 西 労 組 中 央 執 行 委 員 長) は、各 種 課 題 の 解 決 に 向 け 議 論 の 深 掘 り を 要 請 し、鉄 道 局 の 三 島 梨 加 総 務 課 企 画 室 長 は、中 東 情 勢 を 受 け、燃 料 の 安 定 確 保 に 万 全 を 期 し て い る と 述 べ、喫 緊 の 課 題 で あ る 人 財 不 足 や 省 力 化、G X 推 進 な ど、鉄 道 行 政 に 関 わ る 諸 課 題 の 解 決 に 向 け て 真 摯 に 取 り 組 む と 応 え た。

出 席 し た 産 業 政 策 委 員 は、J R 二 島 ・ 貨 物 会 社 の 経 営 自 立 や 新 幹 線 ネットワークの構築・建設推進、持続可能な地域公共交通の実現、合理性ある運賃・料金制度の改定、コスト増への対応、脱炭素に向けた鉄道への支援や利用促進、鉄道インフラ基盤の強化、人財の確保など、直面する主要課題等について、現場実態を踏まえた要請を行った。

鉄 道 局 の 実 務 担 当 者 か ら は、課 題 認 識 や 取 り 組 み の 進 捗 に つ い て 丁 寧 な 回 答 が 示 さ れ た。

J R 連 合 は、掲 げ る 政 策 の 実 現 に 向 け 引 き 続 き 取 り 組 ん で い く。



三 島 総 務 課 企 画 室 長 (右) に 要 請 書 を 手 交 す る
羽 野 産 業 政 策 委 員 長 (左)



実 務 担 当 者 と 活 発 な 意 見 交 換 を 実 施